

会 議 録

会議の名称	平成30年度 第3回 藤岡地域会議
開催日時	平成30年6月26日午後6時30分開会・午後7時46分閉会
開催場所	藤岡総合支所旧議会棟 会議室
出席者氏名	別紙のとおり
欠席者氏名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	別紙のとおり
その他出席者等	別紙のとおり
会議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・「栃木市立小中学校適正配置」の取組状況について（教育総務課報告） ・平成30年度提案事業の進捗状況について（地域予算提案制度） ・その他
会議の公開又は非公開の別	一部非公開
傍聴人の数	無し
その他必要事項	無し
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◎会長 ○教育総務課	<p>1 開会</p> <p>2 新委員紹介 田村委員に代わり、藤岡女性団体連絡協議会より増山委員が新たに就任し、栃木市 PTA 連合会藤岡ブロックより蓮見委員が初めて会議へ出席したため、それぞれ紹介を行った。</p> <p>3 あいさつ 小曾根会長よりあいさつがあった。</p> <p>4 議事 (1)「栃木市立小中学校適正配置」の取組状況について（教育総務課報告） <説明> 担当課に対し、協議事項の説明を求めた。 資料に基づいて説明した。 <質疑・意見等> 本議事に関する審議内容は非公開とする。</p> <p>(2) 平成30年度提案事業の進捗状況について（地域予算提案制度） 事務局に対して説明を求めた。 <説明> 資料2に基づき説明を行う。これは前回の合同部会にて提案された4つの事業</p>
◎会長 ○事務局	

について昨日、遊水地課との間で所管課協議を行った結果を記載したものである。

まず平成 29 年度予算提案事業継続分についてであるが、今年度 10 月から藤岡駅構内に掲出予定の案内看板を来年度も引き続き掲出するものとして計上する予算となっている。看板の継続設置については既に委員の承認を得ているものであるが、協議事項として来年度さらに、看板の枚数を追加する際に、必要となる予算の見積もりを参考として記載してある。

次に平成 30 年度予算提案事業として、前回の会議にて①渡良瀬遊水地のキャラクターを使用した顔出しパネルの設置、②遊水地 PR 用横断幕掲出、③渡良瀬遊水地ハートランド城敷地内装飾の充実の 3 事業が提案されたが、これらは相互に関連しているため、(仮称) 渡良瀬遊水地ハートランド魅力アップ事業として 1 つの事業としてまとめさせていただいた。

①については設置箇所として谷中湖や桜づつみ公園など、管理者が常駐していない屋外では、許可や維持管理が難しいため、形状は屋内型とし、設置箇所は藤岡総合支所、道の駅みかも、渡良瀬の里、藤岡保健福祉センターの 4 箇所を案として提示させていただいた。

②については渡良瀬遊水地 PR 用横断幕掲出予定箇所として、藤岡地域全域を対象に考えられる公共施設等を約 20 箇所挙げさせていただいた。形状としては縦 1 メートル、横 5 メートルほどで、常時掲出可能な風雨に強い丈夫な素材で作成させていただければとの、遊水地課からの意見であった。

③については現在ハートランド城北側のフェンスには計 9 枚のパネルが栃木女子高校の生徒の手によりデザインされ設置されているところである。右側の残り 6 枚のパネルが未だ空いた状態となっているため、同校の生徒に依頼し設置したいとの要望を遊水地課から得ている。さらに西側の道路に面した部分にもパネルがあるがこれらについては擁壁に高さがありパネルの設置が困難なため、横断幕を掲出して装飾したいとのことであった。また、ハートランド城へのフラッグの取り付けに関しては、前回までの会議でハートランド城正面南側の駐車場フェンスに取り付けたいとのご意見をいただいていたが、これについては今年度補正予算で、遊水地課にて横長の看板の取り付けを行う予定であるとのことである。よって、設置箇所案としてはハートランド城正面の 6 本の太い柱及び西側県道沿いの壁面に設置する案及びハートランド城北側にある駐車場の西側県道沿いに設置するという案が遊水地課より提案されている。また、材質については横断幕同様に常時設置が可能なように雨風に強い材質のものが良いという要望を受けている。

以上が事務局からの説明であるが冒頭でも述べた通り、事務局と遊水地課の協議結果であるため、事業名称、事業内容、予算配分について委員間で協議の上、決定いただければと思う。

◎会長

まず平成 29 年度予算提案事業分に関連して、当年度 10 月より藤岡駅構内に設置予定の渡良瀬遊水地案内看板のデザインについて、前回の会議において最終的

<p>◎A委員</p>	<p>なデザインはA委員と遊水地課で話し合いの上決定するとした。これについてデザインの最終案がまとまったためA委員より報告をいただく。</p> <p>今回配布した資料には A-1、A-2 と 2 つの案を提示している。A-1 については前回の会議において委員の皆様を選んでいただいたデザイン案に改良を加えたものである。そして A-2 がその A-1 にさらに変更を加えたものである。具体的な改良・変更点は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わたらせナイツ、ハーツひめ及び渡良瀬遊水地のキャラクター達を中央に配置 ・当駅下車の表示を目立つようにした。 ・1.1Km という表示を改め約 1Km に。 ・上段の渡良瀬遊水地の文字を目立つように。 ・中央の渡良瀬遊水地の写真を大きく。 ・キャラクターイラストとハートランド城がうまく調和するように配置。 ・ハートランド城へ徒歩〇〇分という表記の追加。 ・写真とハートランド城への案内表記の背景色は緑から白へ変更し、コントラストをつけることで見やすくした。 <p>以上、このデザイン案について何かご意見等あればいただきたい。</p>
<p>◎B委員</p>	<p>ラムサール条約登録湿地のロゴ、若しくは栃木市のロゴを看板の中に盛り込めないか。</p>
<p>◎A委員</p>	<p>この点は遊水地課にお伝えさせていただく。</p>
<p>◎C委員</p>	<p>全体的なデザインはだいぶ完成されてきていると思われる。ロゴについては採用できるものはしていただきつつ、最終的なところまでA委員と遊水地課で決めていただいてよろしいのではないかと思う。</p>
<p>◎会長</p>	<p>念のため、A-1 と A-2 どちらの案が良いか多数決を取らせていただきたい。</p> <p><結果></p> <p>全会一致で A-2 案に決定した。</p>
<p>◎会長</p>	<p>引き続き、渡良瀬遊水地 PR 看板の藤岡駅構内への設置に関連し来年度新たに一枚追加の看板を設置するかどうかについて、仮にも一枚追加するとなると、来年度は新たに看板製作料 222,000 円と掲出料 80,000 円が 302,000 円発生し、32 年度以降は掲出料が 2 枚で 320,000 円必要になるとの事務局からの情報である。これらはあくまで見積もりであり、今後正式な見積もりを取ったうえで正確な数字がはじき出されていくものであるため、現時点ではこれだけの予算がかかるということだけ頭の片隅においていただき、次に進むことといたしたい。</p>

◎B委員	2枚設置することとなった際のデザインは後で決めるという理解でよろしいか。
◎会長	理解のとおりである。 続いて（仮称）渡良瀬遊水地ハートランド魅力アップ事業のなかの遊水地キャラクターの顔出しパネルの設置について、何か意見・質問はあるか。
◎B委員	顔出しパネルは藤岡駅舎前に設置することはできないのか。
○事務局	これについては確認させていただく。
◎D委員	顔出しパネルは各施設に全て同じものを置くのか。
◎会長	それぞれ別のものを設置すると考えている。
◎A委員	設置場所についてもし予算の制約上設置場所を削るという話になった時に、削るべきは総合支所であろうと思う。やはり顔出しパネルは観光PRが主たる目的であると思うため、外部の人が多く訪れる施設がより設置の趣旨になじむのではないかと考えるためである。
◎会長	続いて渡良瀬遊水地PR用横断幕掲出について何か質問・意見はあるか
◎B委員	直接の関連はないが遊水池会館の「池」について、他の行政機関等が使用する表記は「地」で統一が取られているところである。会館の表記も「地」に統一することはできないのか。
◎会長	この件については、本会議における審議内容とはズレる気がするため、事務局にてご対応していただきたい。
○事務局	承知した。
◎会長	本題に戻るが横断幕については事務局提示の案のまま、見積りをお願いするということとしたい。 続いて、渡良瀬遊水地ハートランド城敷地内の充実ということで、ハートランド城北側のフェンスにパネル6枚分の空きスペースがあるため、これのデザインを栃木女子高校に依頼し作成するという件及びハートランド城の正面の柱、西側壁面、駐車場の西側県道沿いにそれぞれフラッグを設置する件について質問、意見はあるか。
◎E委員	ハートランド城北側駐車場の西側県道沿いへのフラッグ掲出について、駐車場

	と県道の上に私有地が存在していたと思う。そこには今草が茂っていて、駐車場付近に装飾を施したとしても見えづらくなってしまおうと思う。 市でこの土地を取得することはできないか。
○事務局	当該土地は現在使用中であるため取得は難しいと考える。
◎F 委員	ハートランド城北側フェンスへのパネルの設置について、デザインは高校生に依頼することとなるが、デザインの仕上がりに時間がかかってしまい、事業の進捗に影響が出る懸念はないのか。
○事務局	遊水地課の話では正式に依頼を行えば納期の心配はないとのことである。
◎C 委員	残りのパネルのデザインは高校生が1から練るということになるのか。
○事務局	パネルにはストーリー性があり、パネル同士が関連付けられているものであるため高校生に新たに考えていただくことになる。
◎会長	他に意見が無いようであるので、全ての事業のとりまとめに入りたいと思う。本日審議された結果を踏まえつつ、資料2の内容に沿う形で本年度の予算提案事業を進めていきたいと思うがよろしいか。 —————全員了承—————
◎会長	事業名については「(仮称) 渡良瀬遊水地ハートランド魅力アップ事業」という1つの大きなくくりとして、その中に細分化された諸事業が内包されているという形で事務局より提案されているが、名称及び事業の形態についてはこれでもよろしいか伺いたい。 —————全員了承—————
◎A 委員	PR 看板掲出事業について、看板の内容は渡良瀬遊水地のPRでよろしいのか他の委員の意見を伺いたい。
○事務局	行政上の立場から申し上げますと、遊水地以外のPRを行うとなると、所管課が遊水地課から、産業振興部門等の他の課に移る可能性が大きい、その際は渡良瀬遊水地案内看板掲出事業の継続ではなく、新たに1つの事業として立ち上げることになるかと思う。
◎会長	今の、事務局の情報を踏まえ、看板の内容については予算の目途がついた時点で協議し、その際にどの所管課に依頼するかも決定したいと思う。

○事務局	<p>30年度の事業計画がおおよそ固まったと思われるため事務局においては計画書の作成をお願いしたい。</p> <p>(3) その他 事務局に対し、以下の通り説明を求めた。</p> <p><説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・前任委員の退任に伴い、栃木市こども・子育て会議委員への委員の推薦依頼があった、後任選出の協議を行ったところ、D委員をお願いすることとなった。
◎B委員	<p>5 その他 ハートランドまちづくり隊が実施した、渡良瀬遊水地周遊ツアーへの協力のお礼を申し上げたい。また、企画の第3弾として登場する、渡良瀬遊水地舟下りツアーについてこの場でご案内させていただく。</p>
○事務局	<p>事務局より以下の4点について連絡を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤岡地域におけるまちづくり懇談会ふれあいトークが7月2日(月)の部屋地区公民館をはじめとして、3箇所で行われるためチラシを配付のうえ、周知を行った。 ・本庁地域づくり推進課よりセミナーの案内があったため周知を行った。 ・前回地域会議の会議録が完成したため配付した。 ・委員の変更を反映した最新版の委員名簿を作成したため配付した。
○事務局	<p>次回の地域会議は、平成30年7月24日(火)午後6時30分から同会場にて行う予定の旨を周知した。</p> <p>6 閉会 午後7時46分をもって第3回藤岡地域会議を閉会する旨を宣言した。</p>

別紙 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長	小曾根 慎 一	副会長	田 中 廣
委 員	石 川 悦 史	委 員	上 岡 裕美子
委 員	蓮 見 秋 広	委 員	野 澤 和 子
委 員	毛 塚 渡	委 員	神 原 邦 夫
委 員	町 田 佳 子	委 員	松 島 宏 恵
委 員	宮 本 育 恵	委 員	酒 井 一 則
委 員	増 山 つぎ子		

欠席者（委員）

委 員	砂 川 裕 子	委 員	山士家 光 幸
委 員	恩 田 正		

出席者（事務局）

総合政策部藤岡地域づくり推進課（藤岡地域まちづくりセンター）

佐 山 厚 子（課長）	寺 崎 公 夫（主幹兼地域づくり推進係長）
山 田 智 弘（主事）	

出席者（担当課）

教育総務課

毛塚 修一（主幹）